

令和5年度 第4回  
府中市国民健康保険運営協議会会議録

市民部保険年金課

令和5年度第4回府中市国民健康保険運営協議会

1 日 時 令和5年12月15日（金） 午後1時30分～午後2時00分

2 場 所 旧みどり幼稚園 会議室201

3 出席者 (1) 運営協議会委員

区分	氏名	出欠
被保険者を代表する委員	榎本 成子	○
	佐藤 俊浩	○
	藤見 義彦	○
	永安 省三	○
	比留間 吉郎	○
保険医又は保険薬剤師を代表する委員	櫻井 誠	×
	野本 和久	×
	金森 泰	○
	山本 純一	○
	宮崎 浩一	×
公益を代表する委員	前川 浩子	○
	奈良崎 久和	○
	比留間 利蔵	○
	日野 佳昭	○
	水野 洋子	○
被用者保険等保険者を代表する委員	神山 章一	×
	馬場 隆之	○

(2) 事務局

職	氏名
市民部長	沼尻 章
市民部保険年金課長	相馬 修央
市民部納税課長	北村 均
市民部納税課長補佐	青木 眞輝
市民部保険年金課保険税係長	村田 憲洋
市民部納税課滞納対策係長	宇田 泰平
市民部保険年金課保健師	西田 千恵里
市民部保険年金課事務職員	山中 きなり

4 傍聴者 1人

令和5年度第4回府中市国民健康保険運営協議会

(令和5年12月15日開催)

会議録(要点筆記)

[各委員着席]

保険税係長： それでは、定刻前ではございますが、皆様お揃いになりましたので、ただいまより「令和5年度第4回府中市国民健康保険運営協議会」を開催いたします。皆様にはお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

保険税係長が配布資料の確認を行った。

保険税係長： 本日の会議は、櫻井委員、野本委員、宮崎委員、神山委員から欠席との連絡をいただいておりますので、ご報告いたします。なお、出席が委員定数の2分の1を超えておりますので、本協議会が有効に開催されますことを申し添えます。

それでは、本日の議事について、会長、よろしく願いいたします。

会 長： 皆様、改めまして、こんにちは。それでは、議事日程に沿って、進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

はじめに、本日の会議の傍聴希望者ですが、1名の方が傍聴を希望していらっしゃいます。府中市附属機関等の会議の公開に関する規則に基づき、傍聴を承認したいと思いますよろしいでしょうか。

委 員： 異議なし。

会 長： それでは、傍聴希望の方はお入りください。

[傍聴者入場]

会 長： 日程第1の会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、会議終了後、その会議録を作成するにあたり内容確認及び署名をしていただくことになっております。

指名は会議ごとに行い、その順番は慣例として委員名簿の選出区分の記載順としておりますので、第5回会議の会議録署名委員には、被保険者を代表する委員から藤見委員、保険医又は保険薬剤師を代表する委員から金森委員、公益を代表する委員から日野委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

委 員： 異議なし。

会 長： ご異議がないようですので、各委員には、本日の会議の会議録署名委員をお願いいたします。

続きまして、日程第2の「国民健康保険税率等のあり方について（答申）（案）」を議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

保険年金課長が答申書の説明を行った。

会 長： 説明が終わりました。すでにそれぞれお手元に答申案がございますが、こちらについてご質問やご意見はございますか。

委 員： はい。答申案を拝見いたしまして、府中市は頑張ってきたなという思いが強いので、やむなしとっておりますけれども、こういう経済状況ですので、本来であれば国保税率の引き上げを抑えられるような方策を国が取ってくればいいのですが、これ以上府中市が負担に耐えられると思いませんので、そこで、お聞きしたいのは26市の中で今回値上げの動きがある市があれば、何かわかる範囲で教えていただければと思います。

保険税係長： お答えいたします。

11月末日現在の状況で、お答えをさせていただきます。アンケート調査がありまして、その結果に基づきますと、改定すると答えた市が府中市を含

め13市、しないと回答した自治体が5市、未定と回答した自治体が8市ございました。ただ、改定すると回答した自治体におきましても、本市と同様に運営協議会に諮問中、もしくはこれから運営協議会に諮問するということが、現段階ではそのように回答しておりますが、具体的な方向性は定まっていない市がほとんどであるというふうに認識しております。以上でございます。

会 長： 答弁終わりました。

委 員： はい。26市の動きを確認させていただきました。具体的には方向性が定まってない市が多い中、府中市がいち早く、方向性などを皆様のご興味のもとに生み出してきたというのが、非常に大きく高く評価するところです。これから先、赤字解消とともに低所得者への負担が重くなりすぎないようにというのは、毎回言われていることですので、その点に留意しながら、また様々な事業を進めていただきたいと思います。以上でございます。

会 長： ありがとうございます。他にご質問やご意見はございますでしょうか。

委 員： はい。前回は欠席で、申し訳ございません。私は市の仕事をたくさんやっております、重なってしまうと出られないことがあります。やはり少し意見を申しあげたいと思っております、まずはこの場所の開催をありがとうございます。保険税率の改定は致し方ないことは理解しました。しかし、若年の納税者の増税感は大きいと思います。納税者への周知と、不公平感の無いようにすることへの努力は必要だと感じます。また、医療の進歩とともに薬剤費や入院費等は高額となり、高齢化により、病院への受診も増加します。今後も一人当たりの医療費は増加すると思われれます。今後の医療保険のあり方についても、考えなければならぬ時が来ると思います。

なお、今回の改定とは関係ありませんが、ジェネリック医薬品への移行に伴い、医薬品の不足による医療現場の混乱が続いており、患者さんに多大な迷惑がかかっておりますことをご承知おきください。以上です。

会 長： ありがとうございます。他にご意見やご質問はございますか。よろしいでしょうか。わかりました。そうしましたら、今、委員から若い方々の増税感の問題、ここで国保税率を上げようとしておりますので、またあるいは納税

者への周知や不公平感が出ないように努力を求められました。なので、そういう意味では、医療制度そのものや皆保険の今後のあり方、考え方についての改定等が必要になるのではないかと感じました。

今回の答申の中身につきましては、今いただきました増税感や不公平感といったご意見も含めまして、反映できるところは反映し、修正させていただいたうえで、答申をしたいなという思いでおります。したがって、私会長と事務局で反映させていただき、あるいは若干修正も含めて、再度見直しをしたうえで最終的な答申案として、まとめさせていただきたいと存じますが、それについてお任せをいただく、御一任いただくということによろしいでしょうか。

委員： 異議なし。

会長： わかりました。ありがとうございます。そうしましたら、本日の審議に基づき決定した答申書を後日、本協議会を代表して私が市長に答申させていただければと思っております。また、修正も含めてご理解をいただきました。

委員： すみません。答申書については、市長に提出する前に、委員にお知らせいただけるのかを確認させていただきたいです。

保険年金課長： はい。委員の皆様には、こちらの方で正式な答申書ができましたら、郵送などをさせていただきますので、よろしく願いいたします。

会長： ありがとうございます。そうさせていただきます。

それでは、続きまして、日程第3の「府中市国民健康保険保健事業実施計画（第2期）～特定健康診査等実施計画〔第4期〕・データヘルス計画〔第3期〕～（案）の作成について」を議題といたします。

まず、前回の本協議会で説明のあった本計画案につきまして、再度改めて概略説明をお願いします。

保険年金課長が資料の説明を行った。

会 長： ありがとうございます。説明が終わりました。前回ご説明をして、今回改めてご質問やご意見をお聞きするとお話しさせていただいておりましたが、ご質問やご意見はありますか。よろしいでしょうか。

そうしましたら、特にご意見等がないようですので、この計画案につきましては、この形で作成をするということを本協議会において決定させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

委 員： 異議なし。

会 長： ありがとうございます。

続きまして、日程第4の「その他」についてを議題といたします。事務局から何かありますか。

保険税係長が事務連絡を行った。

会 長： 委員の皆様から何かご質問などございますか。よろしいでしょうか。

それでは、特に意見がないようですので、以上で本日の議事日程は全て終了とさせていただきます。これをもちまして、令和5年度第4回府中市国民健康保険運営協議会を閉会いたします。議事運営及び答申案の作成にご協力いただき、ありがとうございました。